

## 2015年度第3四半期（2015年7月～9月）連結決算短信

会 社 名	アフラック・インコーポレーテッド (Aflac Incorporated)
株式銘柄コード	8686
本店所在地	アメリカ合衆国ジョージア州コロンバス ウイントン・ロード1932
所 属 部	東証第一部
決 算 期	本決算： 年1回（12月） 中間決算： 四半期毎
問 合 せ 先	長島・大野・常松法律事務所（Tel：03-6889-7000） 弁護士 門 田 正 行

1. 本国における決算発表日： 2015年10月27日（火曜日）

## 2. 業 績

	第3四半期（7月～9月の3ヶ月間）			累計額（1月～9月の9ヶ月間）		
	当期	前年同期	増減率	当期	前年同期	増減率
収益合計	百万ドル 5,040	百万ドル 5,736	% -12.1	百万ドル 15,553	百万ドル 17,214	% -9.6
税引前当期純利益	百万ドル 864	百万ドル 1,074	% -19.5	百万ドル 2,752	百万ドル 3,416	% -19.4
当期純利益	百万ドル 567	百万ドル 706	% -19.7	百万ドル 1,803	百万ドル 2,248	% -19.8
基本1株当たり 当期純利益	ドル 1.32	ドル 1.56	% -15.4	ドル 4.17	ドル 4.96	% -15.9
希薄化後1株当たり 当期純利益	ドル 1.32	ドル 1.56	% -15.4	ドル 4.14	ドル 4.93	% -16.0

配当金の推移		
	当年度（2015年度）	前年度（2014年度）
第1四半期	0.39 ドル	0.37 ドル
第2四半期	0.39	0.37
第3四半期	0.39	0.37
第4四半期		0.39
合計	1.17 ドル	1.50 ドル

(注) 原則として各四半期に決定された配当金である。

3. 概況・特記事項・その他

特になし



会社名: アフラック・インコーポレーテッド  
株式銘柄コード: 8686  
問い合わせ先: アフラック日本社 IR サポート室  
村上 一郎 (Tel:03-3344-0481)

Aflac Incorporated は 2015 年度第 3 四半期の業績を発表

2015 年度の 1 株当たり事業利益成長目標を確認

日本社の第三分野商品の販売目標を上方修正

2015 年度第 4 四半期現金配当を 5.1%増配

ジョージア州、コロンバス - 2015 年 10 月 27 日

Aflac Incorporated (以下、「当社」)は本日、2015 年度第 3 四半期の業績を以下のとおり発表しました。

当四半期の収益合計は、円安ドル高を反映して、前年同期の 57 億ドルから 12.1%減少し、50 億ドルとなりました。当期純利益は、前年同期の 7 億 600 万ドル(希薄化後 1 株当たり 1.56ドル)から 5 億 6,700 万ドル(同 1.32ドル)となりました。

前年同期の当期純利益には 400 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.01ドル)の税引後資産運用実現益(実現損とのネット)が含まれていたのに対し、当四半期の当期純利益には、8,800 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.20ドル)の税引後資産運用実現損(実現益とのネット)が含まれていました。当四半期の税引後減損損失は 8,900 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.20ドル)でした。当四半期の資産運用実現損は、主として当社が保有する 1 銘柄の投資の減損に係るものです。また、有価証券取引による税引後資産運用実現益は、実現損とのネットで 1,700 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.04ドル)でし

た。当四半期の日本社の一部のドル建て投資に関連するヘッジ費用は、税引後ベースで 1,800 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.04 ドル)でした。当四半期のその他のデリバティブ及びヘッジ活動による税引後資産運用実現益(実現損とのネット)は 200 万ドル(希薄化後 1 株当たりほぼ 0 ドル)でした。これらに加えて、当期純利益には、その他及び非経常的損益からの 1,700 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.04 ドル)の税引後損失が含まれています。

当社は、当社事業に収益をもたらす諸要素について理解するために、事業利益(米国会計基準 GAAP 外の指標)の分析が極めて重要であると考えています。事業利益とは、有価証券取引、減損、デリバティブ及びヘッジ活動から生じた資産運用実現損益ならびにその他及び非経常的損益を除外し、社債等に関連した支払金利を含む、当社事業から得られる利益です。当社のデリバティブ活動は、主として当社の運用ポートフォリオに係る為替リスク及び金利リスクをヘッジすることを目的としたものであるとともに、一部の社債に係る為替リスク及び将来の円建ての予測キャッシュフローに係る為替リスクを管理することを目的としています。有価証券取引、減損、デリバティブ及びヘッジ活動から生じる資産運用実現損益ならびにその他及び非経常的損益は、全般的な経済情勢など外部環境が大きく影響すること、あるいは当社の保険事業に直接関係しない数少ない取引に関連するものであることから、当社保険事業の基盤や傾向を必ずしも正確に反映していないため、当社では、保険事業の財務業績を評価するにあたっては事業利益を用いています。

さらに、アフラックの事業全体に占める日本社の割合が非常に大きいため、日本の機能通貨である円から米ドルへの換算が事業利益に与える影響を理解することも同様に重要であると考えています。当社は、日本社の損益計算書の作成にあたっては、当該期間の平均円/ドル為替レートを、また貸借対照表の作成にあたっては、期末の円/ドル為替レートを、それぞれ使用していますが、利益送金及び日本社のドル建て投資プログラム等を除いて、実際に円貨をドル貨に換金することはありません。したがって、当社は、外貨の換算は、当社や株主に対して実際に経済的な意味を持つものというより、むしろ財務諸表作成の目的に利用するものと考えています。また、為替変動によっては当社事業の成長率が歪められてしまうため、当社は、財務諸表を使っ

て当社事業を評価する場合、為替変動の影響を除外した財務業績も評価すべきであると考えています。本リリースの最後に、為替変動の影響を含めた場合とそれを除外した場合の主な業績数値の比較表を、その影響を示すために掲載していますので、ご参照ください。

当四半期の平均円／ドル為替レートは、前年同期の103.92円から14.9%円安ドル高の122.15円となりました。また、年初来9ヶ月間の平均円／ドル為替レートは、前年同期の102.89円から14.8%円安ドル高の120.81円となりました。日本社の当四半期及び年初来9ヶ月間のドルベースでの成長率は、円安ドル高により圧迫されました。

当四半期の事業利益は、前年同期の6億8,500万ドルから、6億7,200万ドルとなりました。当四半期の希薄化後1株当たり事業利益は、前年同期に比べて3.3%増加し、1.56ドルとなりました。為替レートが円安ドル高に推移したことで、当四半期の希薄化後1株当たり事業利益は、0.13ドル減少しました。円安ドル高の影響を除いた希薄化後1株当たり事業利益は、11.9%増加しました。

年初来9ヶ月間の業績も、円安ドル高により圧迫されました。収益合計は前年同期の172億ドルから9.6%減少し156億ドルとなりました。当期純利益は前年同期の22億ドルから18億ドルに、希薄化後1株当たり当期純利益は4.93ドルから4.14ドルとなりました。一方、年初来9ヶ月間の事業利益は、前年同期の22億ドルから20億ドルに、希薄化後1株当たり事業利益は前年同期の4.86ドルから4.60ドルとなりました。円安ドル高による、希薄化後1株当たりのマイナスの影響0.40ドルを除くと、年初来9ヶ月間の希薄化後1株当たり事業利益は2.9%増加しました。

運用資産及び現金・預金合計は、2015年6月30日現在の1,033億ドルから2015年9月30日現在では1,049億ドルとなりました。

当四半期、当社は2億3,300万ドル相当(390万株)の自己株式を取得しました。年初来9ヶ月間、当社は11億ドル相当(1,740万株)の自己株式を取得しました。2015年9月30日現在、当社の自己株式取得承認枠は、5,210万株となっています。

株主持分は、2015年6月30日現在が170億ドル(1株当たり39.52ドル)であったのに対し、2015年9月30日現在では173億ドル(1株当たり40.36ドル)でした。株主持分に含まれる保有有価証券及びデリバティブに係る未実現益(ネット)は、2015年6月30日現在が34億ドルであったのに対して、2015年9月30日現在では32億ドルでした。当四半期における平均株主持分に対する利益率は、年率換算で13.2%でした。事業ベース(当期純利益に含まれる資産運用実現損益(ネット)及び株主持分に含まれる運用資産及びデリバティブに係る未実現損益を除く)で見ると、当四半期における平均株主持分に対する利益率は、年率換算で19.4%でした。また、円安ドル高の影響を除くと、22.3%でした。

## 日本社

当四半期、円ベースで見ると、部分的には再保険の影響を反映し、保険料収入(ネット)は0.8%減少しました。再保険の影響を除くと、保険料収入(ネット)は1.6%増加しました。投資収益(ネット)は5.4%増加しました。当四半期の日本社の投資収益の約51%がドル建てであったことから、日本社の円ベースの投資収益の伸びは、円安ドル高の影響によって押し上げられました。前年同期は投資収益の46%がドル建てでした。当四半期の日本社の収益合計は、前年同期比0.3%増加しました。当四半期の税引前事業利益率は、前年同期の19.6%から21.9%へと上昇しました。この一部は当社にとって有利な給付水準が継続したこと及びこれに伴い当四半期に行った保険契約準備金の調整によります。円ベースの税引前事業利益は、報告ベースでは12.1%増加しましたが、為替変動の影響を除けば、5.8%の増加でした。一方、年初来9ヶ月間の円ベースの保険料収入(ネット)は0.6%の減少、投資収益(ネット)は6.1%の増加、収益合計は0.5%の増加、税引前事業利益は3.3%の増加でした。

当四半期の日本社のドルベースでの成長率は、著しい円安ドル高の影響により、押し下げられました。当四半期の保険料収入は15.7%減少し、30億ドルとなりました。投資収益(ネット)は10.4%減少し6億600万ドルとなりました。収益合計は14.8%減少し、36億ドルに、税引前事業利益は4.7%減少し7億8,900万ドルとなりました。年初

来 9 ヶ月間の保険料収入は、前年同期比 15.3%減少し 90 億ドルとなりました。投資収益(ネット)は 9.7%減少し 18 億ドルとなりました。収益合計は 14.4%減少し 109 億ドルに、税引前事業利益は 12.0%減少し、24 億ドルとなりました。

当四半期の新契約年換算保険料は 23.4%増の 316 億円(2 億 5,900 万ドル)となりました。当四半期のがん保険と医療保険を含む第三分野商品の販売は、34.5%増加しました。当四半期のWAYSと学資保険を含む第一分野商品の販売は、5.9%増加しました。

年初来 9 ヶ月間の新契約年換算保険料は 9.9%増加して 892 億円(7 億 3,700 万ドル)となりました。年初来 9 ヶ月間の第三分野商品の販売は、27.1%増加しました。

## 米国社

当四半期の米国社の保険料収入は 3.0%増加し、13 億ドルとなりました。この実績は一部には、保険料収納実務において改善があり、当四半期に有利な影響を与えたことを反映しています。投資収益(ネット)は 7.2%増加して 1 億 7,300 万ドルとなりました。収益合計は 3.6%増の 15 億ドルとなりました。当社にとって有利な給付傾向を反映し、税引前事業利益率は、前年同期の 18.4%から 18.8%となりました。当四半期の税引前事業利益は 6.2%増の 2 億 8,600 万ドルとなりました。年初来 9 ヶ月間の収益合計は 3.0%増の 45 億ドルに、保険料収入は 2.7%増の 40 億ドルとなりました。投資収益(ネット)は 4.8%増加して 5 億 700 万ドルとなりました。税引前事業利益は、前年同期比 0.9%減の 8 億 6,400 万ドルとなりました。

当四半期の米国社の新契約年換算保険料は 0.4%増加し、3 億 3,000 万ドルとなりました。年初来 9 ヶ月間の新契約年換算保険料は 1.1%増加して 9 億 9,000 万ドルとなりました。

## 現金配当

取締役会は、2015年度第4四半期支払いの四半期現金配当を5.1%増配し、これを1株当たり0.41ドルとすることを発表しました。この現金配当は、2015年11月18日の営業時間終了時点の登録株主に対し、2015年12月1日に支払われます。

## 今後の見通し

当四半期の業績について、当社会長兼最高経営責任者であるダニエル・P・エイモスは次のように述べています。

「当社の最大の利益貢献部門である日本社は当四半期、円ベースで強い財務業績を挙げました。さらに日本社の第三分野商品の販売実績は際立ったもので、当社の予想を超えるものですが、力強い販売は全てのチャネルにわたるものでした。これまでの四半期に申し上げてきたことですが、第4四半期は前年同期比厳しい販売比較に直面します。しかしながら、年初来9ヶ月間の強い販売成長と本年度の残りの期間における見通しに基づき、通年の第三分野商品の販売目標については、従来の7%から10%増の範囲から、10%から13%増の範囲に上方修正いたします。」

「財務業績の観点では、米国社も当四半期に良好な実績を挙げました。米国社の販売はわずかに増加しましたが、専属募集人及びブローカー向けに当社がこの一年実行した経営インフラの改編に関して、私は引き続き集中的に取り組んでいます。本年度の取り組みにより、これらの改編が長期的な成長機会拡大の基盤を構築しているものと私は確信しています。当社はまた、ご契約者の皆様と販売現場から、「ワン・デイ・ペイ」について、極めて大きなご好評をいただいています。これは、有効な給付請求をいただいてから、審査手続、承認及び支払いをわずか1営業日で完了させる業界随一の給付体制です。今後については、ブローカー及びより規模の大きな企業での販売増が見込めるため、第4四半期に向けてより大きな販売実績が集中するものと見えています。年初来9ヶ月間の実績と第4四半期の販売予想を勘案し、現時点では本年の米国社の販売成長率は、3%から7%の範囲の下限值になるものと考えています。」

「当社は、2015 年度の目標である利益送金約 2,000 億円の達成あるいはこれを超える利益送金の実現に向け、優れた財務ポジションにあり、これにより、2015 年度に 13 億ドルの自己株式の取得を実行する計画が強化されているものと確信しています。以前に申し上げたことですが、当社は向こう2、3年の間、活用することのできる資本を増加させることができるものと確信しています。」

「また私は、取締役会が四半期現金配当の 5.1%増配を決定したことを喜ばしく思っています。これにより、当社は 33 年連続で現金配当を増配することになります。当社の目標は、一般的には為替変動の影響を除く希薄化後 1 株当たり事業利益の増加率に合わせて増配を行うことです。」

「年初来9ヶ月間が終了したところで、私は当社の実績に満足しています。これらの実績と 2015 年度の残りの期間における見通しに鑑みれば、当社は本年度も、引き続き堅調な財務業績を収めるための良好なポジションにあるものと考えています。私は、2015 年度の為替変動の影響を除く希薄化後 1 株当たり事業利益成長の見込みが 4%から7%増の範囲であることを改めて申し上げたいと思います。仮に第4四半期の期中平均円/ドル為替レートが 1ドル 120 円から 125 円で推移した場合、第4四半期の希薄化後 1 株当たり利益は約 1.36ドルから 1.56ドルの間になり、通年の希薄化後 1 株当たり事業利益は約 5.96ドルから 6.16ドルの間になるものと見込んでいます。当社の焦点は引き続き、1 株当たり利益目標を達成するとともに、ご契約者の皆様への約束を果たして行くことです。」

## アフラックについて

当社は、ご契約者が病気または怪我をした時に給付金を現金で迅速にお支払いします。60 年近くにわたって、当社の商品は、ご契約者が経済的な負担を抱えずに回復に専念する機会を提供してきました。当社は米国では職域における任意加入保険販売 No.1 の会社です。先駆的な「ワン・デイ・ペイ」の取り組みにより、米国社は、給付請求の受付、審査手続、承認及び支払いを 1 営業日で行うことができます。日本では、アフラックは医療保険・がん保険の最大手で、4 世帯に 1 世帯がアフラックの保険に加



入しています。当社の個人保険及び団体保険は、世界で5,000万人以上の方々に保障を提供し、お役立ていただいています。『Ethisphere』誌は9年連続で当社を「世界で最も倫理観の高い企業」の1社に選出しています。また、2015年、『フォーチュン』誌は当社を17年連続で「全米で最も働きがいのある企業100社」に選出するとともに、14回目となる「世界で最も賞賛すべき企業」の1社にも選出、当社を生命保険及び医療保険分野のイノベーション部門で第1位にランクしました。Aflac Incorporatedはフォーチュン500社に入っており、ティッカー・シンボル AFLとしてニューヨーク証券取引所に上場しています。当社及び「ワン・デイ・ペイ」に関するさらに詳しい情報は、[aflac.com](http://aflac.com) 又は [espanol.aflac.com](http://espanol.aflac.com) をご覧ください。

当四半期の業績数値の補足資料(FAB Supplement)は、[aflac.com](http://aflac.com)「Investors」ページから入手可能です。

当社は、当四半期業績報告の電話会議の模様を2015年10月28日(水曜日)午前9時00分(米国東部夏時間)に[aflac.com](http://aflac.com)「Investors」ページ上で公開します。

## Aflac Incorporated およびその子会社連結損益計算書(抜粋)

(単位:百万ドル。ただし、株式数および1株当たりの数字を除く—無監査)

### 9月30日に終了した3ヶ月間:

	2015年	2014年	増減率
収益合計	5,040	5,736	-12.1%
保険金給付金(ネット)	2,927	3,355	-12.8%
新契約費及び事業費合計	1,249	1,307	-4.5%
税引前当期純利益	864	1,074	-19.5%
法人税等	297	368	
当期純利益	567	706	-19.7%
基本1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.32	1.56	-15.4%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.32	1.56	-15.4%
1株当たり当期純利益計算に用いた普通株式数(単位:千株)			
基本	428,735	451,246	-5.0%
希薄化後	431,102	453,981	-5.0%
1株当たり現金配当(単位:ドル)	0.39	0.37	5.4%

## Aflac Incorporated およびその子会社連結損益計算書(抜粋)

(単位:百万ドル。ただし、株式数および1株当たりの数字を除く—無監査)

### 9月30日に終了した9ヶ月間:

	2015年	2014年	増減率
収益合計	15,553	17,214	-9.6%
保険金給付金(ネット)	8,816	9,868	-10.7%
新契約費及び事業費合計	3,985	3,930	1.4%
税引前当期純利益	2,752	3,416	-19.4%
法人税等	949	1,168	
当期純利益	1,803	2,248	-19.8%
基本1株当たり当期純利益(単位:ドル)	4.17	4.96	-15.9%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	4.14	4.93	-16.0%
1株当たり当期純利益計算に用いた普通株式数(単位:千株)			
基本	432,540	452,833	-4.5%
希薄化後	435,064	455,674	-4.5%
1株当たり現金配当(単位:ドル)	1.17	1.11	5.4%

## Aflac Incorporated およびその子会社連結貸借対照表(抜粋)

(単位:百万ドル。ただし、株式数を除く—無監査)

### 9月30日現在:

	2015年	2014年	増減率
資産:			
運用資産および現金・預金	104,900	114,691	-8.5%
繰延新契約費	8,451	8,713	-3.0%
その他の資産	4,104	3,849	6.6%
資産合計	117,455	127,253	-7.7%
負債および株主持分:			
保険契約準備金	87,185	90,200	-3.3%
社債等	5,009	4,558	9.9%
その他の負債	8,006	14,642	-45.3%
株主持分	17,255	17,853	-3.4%
負債および株主持分合計	117,455	127,253	-7.7%
期末発行済普通株式数(単位:千株)	427,567	450,499	-5.1%

## 事業利益と当期純利益の調整

(単位:百万ドル。ただし、1株当たりの数字を除く—無監査)

### 9月30日に終了した3ヶ月間:

	2015年	2014年	増減率
事業利益	672	685	-1.6%
調整項目(税引後):			
資産運用実現(損)益:			
有価証券取引および減損	-72	21	
外貨建投資に関連するヘッジ費用	-18	-1	
その他のデリバティブおよびヘッジ活動の影響	2	-16	
その他及び非経常的(損)益	-17	17	
当期純利益	567	706	-19.7%
希薄化後1株当たり事業利益(単位:ドル)	1.56	1.51	3.3%
調整項目(税引後):			
資産運用実現(損)益:			
有価証券取引および減損	-0.16	0.05	
外貨建投資に関連するヘッジ費用	-0.04	-	
その他のデリバティブおよびヘッジ活動の影響	-	-0.04	
その他及び非経常的(損)益	-0.04	0.04	
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.32	1.56	-15.4%

## 事業利益と当期純利益の調整

(単位:百万ドル。ただし、1株当たりの数字を除く—無監査)

### 9月30日に終了した9ヶ月間:

	2015年	2014年	増減率
事業利益	2,001	2,216	-9.7%
調整項目(税引後):			
資産運用実現(損)益:			
有価証券取引および減損	28	91	
外貨建投資に関連するヘッジ費用	-39	-23	
その他のデリバティブおよびヘッジ活動の影響	-12	-40	
その他及び非経常的(損)益	-175	4	
当期純利益	1,803	2,248	-19.8%
希薄化後1株当たり事業利益(単位:ドル)	4.60	4.86	-5.3%
調整項目(税引後):			
資産運用実現(損)益:			
有価証券取引および減損	0.06	0.20	
外貨建投資に関連するヘッジ費用	-0.09	-0.05	
その他のデリバティブおよびヘッジ活動の影響	-0.03	-0.09	
その他及び非経常的(損)益	-0.40	0.01	
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	4.14	4.93	-16.0%

**為替変動の業績への影響<sup>1</sup>**  
(主要項目の前年同期比増減率—無監査)

**2015年9月30日に終了した3ヶ月間:**

	<b>為替変動の 影響を含む</b>	<b>為替変動の 影響を除く<sup>2</sup></b>
保険料収入	-9.5%	1.6%
投資収益(ネット)	-6.7%	-0.4%
保険金給付金および事業費合計	-10.9%	-0.1%
事業利益	-1.6%	6.8%
希薄化後1株当たり事業利益	3.3%	11.9%

<sup>1</sup>数値は本書において定義した事業利益ベースで表示している。

<sup>2</sup>為替変動の影響を除外した数値は、前年同期と同様の円/ドル為替レートをを用いて算出した。

**為替変動の業績への影響<sup>1</sup>**  
(主要項目の前年同期比増減率—無監査)

**2015年9月30日に終了した9ヶ月間:**

	<b>為替変動の 影響を含む</b>	<b>為替変動の 影響を除く<sup>2</sup></b>
保険料収入	-9.6%	1.3%
投資収益(ネット)	-6.7%	-0.3%
保険金給付金および事業費合計	-9.1%	1.9%
事業利益	-9.7%	-1.8%
希薄化後1株当たり事業利益	-5.3%	2.9%

<sup>1</sup>数値は本書において定義した事業利益ベースで表示している。

<sup>2</sup>為替変動の影響を除外した数値は、前年同期と同様の円/ドル為替レートを用いて算出した。



## 2015年度1株当たり事業利益予想

<u>円/ドル平均為替レート</u>	<u>1株当たり年間事業利益</u>	<u>対2014年度増加率</u>	<u>為替の影響</u>
100	\$6.47 - \$6.77	5.0% - 9.9%	\$ 0.18
105.46*	\$6.29 - \$6.59	2.1% - 7.0%	\$ -
115	\$6.01 - \$6.31	-2.4% - 2.4%	\$ -0.28
125	\$5.77 - \$6.07	-6.3% - -1.5%	\$ -0.52
135	\$5.56 - \$5.86	-9.7% - -4.9%	\$ -0.73

\*実際の2014年度の年間加重平均為替レート

## 予測情報について

1995年の私的証券訴訟改革法は、企業に対して、いわゆる「安全港」の規定を設けています。規定によれば、その記述が将来予測に関する記述（forward-looking statement）として特定され、将来予測に関する記述に含まれる内容と大きく異なる結果を引き起こす可能性がある重要な要素を記した有意義な警告を伴うならば、自社の見通しに関する情報を積極的に提供するよう奨励しています。当社は、この規定を活用したいと考えています。本書には、将来の見通しと大きく異なる結果を引き起こす可能性がある重要な要素を記した警告を記載しています。こうした将来の見通しは、本書の中、あるいはアナリストと当社役職員との議論、米国証券取引委員会（SEC）に提出された文書の記述に含まれています。

将来予測に関する記述は、過去の情報に基づくものではなく、将来の事業、戦略、財務業績及びその他の進展事項に関するものです。更に、将来予測に関する情報は、さまざまな仮定や、リスク、不確定要素から影響を受けます。特に、「予想する」「予測する」「確信している」「目標」「目的」「可能性がある」「すべきである」「推定する」「意図する」「見積もる」「するつもりである」「仮定する」「潜在的」「対象」、あるいはその他の類似した言葉を含む記述、また将来の結果についての特定の予測は一般に将来予測に関する記述です。当社は、将来予測に関する記述について、最新情報を提供する義務を負いません。

当社が時々言及している事項のほかに、将来予測に関する記述と大きく異なる結果を引き起こす可能性がある事項は以下のとおりです。

- ・世界資本市場及び経済の困難な状況
- ・金融市場の安定化を目指す政府の行動
- ・当社の投資先の債務不履行及び格付けの引き下げ
- ・重要な金融及び資本市場リスクに対するエクスポージャー

- ・為替相場の変動
- ・運用利回りの大幅な変動
- ・当社保有の永久証券に関連する信用及びその他のリスク
- ・運用資産の評価に適用される異なる判断
- ・運用資産に係る減損金額の決定における重要な評価判断
- ・当社の条件に合致する円建て有価証券の限られた入手可能性
- ・特定の単一の発行体又はセクターに対する運用資産の集中
- ・日本に対する事業の集中
- ・その他の金融機関の信用力の低下
- ・保険料率の設定や責任準備金の算定に用いる仮定と実績の乖離
- ・子会社がアフラック・インコーポレーテッドに配当金を支払う能力
- ・不十分なリスク管理方針及び手続
- ・法律及び政府当局による規制の変化
- ・優秀な募集人と社員を引きつけ、維持する能力
- ・当社の財務力と発行体格付けの引き下げ
- ・情報システムの開発・改善を継続する能力
- ・電気通信、情報技術及びその他の業務システムにおける障害、あるいはそのようなシステムに収録されているセンシティブなデータに関する安全性、機密性又はプライバシーの維持の失敗
- ・米国及び(又は)日本の会計基準の変更
- ・患者のプライバシー及び情報セキュリティーに対する制約の不順守
- ・訴訟の内容及び結果
- ・主要な経営陣メンバーの後継者を効果的に選出する能力
- ・伝染病、パンデミック、竜巻、ハリケーン、地震、津波、テロ行為を含むが必ずしもこれらに限定されない大惨事及びそれに付随して起こる被害
- ・保険業界における継続的な変化
- ・当社の評判に悪影響を及ぼす出来事
- ・年金及びその他退職給付プランに係る費用の増加
- ・内部統制やコーポレート・ガバナンスのポリシー及び手続きの失敗



FOR IMMEDIATE RELEASE

**Aflac Incorporated Announces Third Quarter Results,  
Affirms 2015 Operating EPS Objective,  
Upwardly Revises Aflac Japan Third Sector Sales Target,  
Increases Fourth Quarter Cash Dividend 5.1%**

COLUMBUS, Georgia – October 27, 2015 – Aflac Incorporated today reported its third quarter results.

Reflecting the weaker yen/dollar exchange rate, total revenues decreased 12.1% to \$5.0 billion during the third quarter of 2015, compared with \$5.7 billion in the third quarter of 2014. Net earnings were \$567 million, or \$1.32 per diluted share, compared with \$706 million, or \$1.56 per share, a year ago.

Net earnings in the third quarter of 2015 included after-tax net realized investment losses of \$88 million, or \$.20 per diluted share, compared with net after-tax gains of \$4 million, or \$.01 per diluted share, a year ago. After-tax realized investment losses from impairments in the quarter were \$89 million, or \$.20 per diluted share. Investment losses for the quarter were primarily related to the impairment of a single holding. After-tax realized investment gains net of losses from securities transactions in the quarter were \$17 million, or \$.04 per diluted share. Hedging costs related to certain dollar investments of Aflac Japan on an after-tax basis were \$18 million in the quarter, or \$.04 per diluted share. Realized after-tax net investment gains from other derivative and hedging activities in the quarter were \$2 million, or nil per diluted share. In addition, net earnings included an after-tax loss of \$17 million, or \$.04 per diluted share, from other and nonrecurring items.

Aflac believes that an analysis of operating earnings, a non-GAAP financial measure, is vitally important to an understanding of the company's underlying profitability drivers. Aflac defines operating earnings as the profits derived from operations, inclusive of interest cash flows associated with notes payable, but before realized investment gains and losses from securities transactions, impairments, and derivative and hedging activities, as well as other and nonrecurring items. Aflac's derivative activities are primarily used to hedge foreign exchange and interest rate risk in the company's investment portfolio as well as manage foreign exchange risk in certain notes payable and forecasted cash flows denominated in yen. Management uses operating earnings to evaluate the financial performance of Aflac's insurance operations because realized gains and losses from securities transactions, impairments, and derivative and hedging activities, as well as other and nonrecurring items, tend to be driven by general economic conditions and events or related to infrequent activities not directly associated with the company's insurance operations, and therefore may obscure the underlying fundamentals and trends in Aflac's insurance operations.

Furthermore, because a significant portion of Aflac's business is in Japan, where the functional currency is the yen, the company believes it is equally important to understand the impact on operating earnings from translating yen into dollars. Aflac Japan's yen-denominated income statement is translated from yen into dollars using an average exchange rate for the reporting period, and the balance sheet is translated using the exchange rate at the end of the period. However, except for certain transactions such as profit repatriation and the Aflac Japan dollar investment program, the company does not actually convert yen into dollars. As a result, Aflac views foreign currency translation as a financial reporting issue rather than an economic event for the company or its shareholders. Because changes in exchange rates distort the growth rates of operations, readers of Aflac's financial statements are also encouraged to evaluate financial performance excluding the impact of foreign currency translation. The chart toward the end of this release presents a comparison of selected income statement items with and without foreign currency changes to illustrate the effect of currency.

The average yen/dollar exchange rate in the third quarter of 2015 was 122.15, or 14.9% weaker than the average rate of 103.92 in the third quarter of 2014. For the first nine months, the average exchange rate

was 120.81, or 14.8% weaker than the rate of 102.89 a year ago. Aflac Japan's growth rates in dollar terms for the third quarter and first nine months were suppressed as a result of the weaker yen/dollar exchange rate.

Operating earnings in the third quarter were \$672 million, compared with \$685 million in the third quarter of 2014. Operating earnings per diluted share in the quarter increased by 3.3% from a year ago to \$1.56. The weaker yen/dollar exchange rate decreased operating earnings per diluted share by \$.13 for the third quarter. Excluding the impact from the weaker yen, operating earnings per diluted share increased 11.9%.

Results for the first nine months of 2015 were also suppressed by the weaker yen. Total revenues were down 9.6% to \$15.6 billion, compared with \$17.2 billion in the first nine months of 2014. Net earnings were \$1.8 billion, or \$4.14 per diluted share, compared with \$2.2 billion, or \$4.93 per diluted share, for the first nine months of 2014. Operating earnings for the first nine months of 2015 were \$2.0 billion, or \$4.60 per diluted share, compared with \$2.2 billion, or \$4.86 per diluted share, in 2014. Excluding the negative impact of \$.40 per share from the weaker yen, operating earnings per diluted share increased 2.9% for the first nine months of 2015.

Total investments and cash at the end of September 2015 were \$104.9 billion, compared with \$103.3 billion at June 30, 2015.

In the third quarter, Aflac repurchased \$233 million, or 3.9 million shares, of its common stock. For the first nine months of the year, the company repurchased \$1.1 billion, or 17.4 million of its shares. At the end of September, the company had 52.1 million shares available for purchase under its share repurchase authorizations.

Shareholders' equity was \$17.3 billion, or \$40.36 per share, at September 30, 2015, compared with \$17.0 billion, or \$39.52 per share, at June 30, 2015. Shareholders' equity at the end of the third quarter included a net unrealized gain on investment securities and derivatives of \$3.2 billion, compared with a net unrealized gain of \$3.4 billion at the end of June 2015. The annualized return on average shareholders' equity in the third quarter was 13.2%. On an operating basis (excluding total net realized investment gains/losses in net earnings, unrealized investment gains/losses, and derivative gains/losses in shareholders' equity), the annualized return on average shareholders' equity was 19.4% for the third quarter of 2015, or 22.3%, excluding the impact of the yen.

## **AFLAC JAPAN**

In yen terms, Aflac Japan's net premium income declined .8% in the third quarter, reflecting in part the impact of reinsurance. Excluding the impact of reinsurance, net premium income increased 1.6%. Net investment income increased 5.4%. Investment income growth was magnified by the weaker yen/dollar exchange rate because approximately 51% of Aflac Japan's third quarter investment income was dollar-denominated, compared with 46% a year ago. Total revenues were up .3% in the third quarter. The pretax operating profit margin increased in the third quarter to 21.9% from 19.6% in the prior year, in part due to continued favorable claims experience and associated reserve adjustment in the quarter. Pretax operating earnings in yen increased 12.1% on a reported basis and increased 5.8% on a currency-neutral basis. For the first nine months of the year, net premium income in yen decreased .6%, and net investment income rose 6.1%. Total revenues in yen were up .5%, and pretax operating earnings were up 3.3%.

Aflac Japan's growth rates in dollar terms for the third quarter were suppressed as a result of the significantly weaker yen/dollar exchange rate. Premium income decreased 15.7% to \$3.0 billion in the third quarter. Net investment income was down 10.4% to \$606 million. Total revenues decreased 14.8% to \$3.6 billion. Pretax operating earnings declined 4.7% to \$789 million. For the first nine months, premium income was \$9.0 billion, or 15.3% lower than a year ago. Net investment income decreased 9.7% to \$1.8 billion. Total revenues were down 14.4% to \$10.9 billion. Pretax operating earnings were \$2.4 billion, or 12.0% lower than a year ago.

In the third quarter, total new annualized premium sales increased 23.4% to ¥31.6 billion, or \$259 million. Third sector sales, which include cancer and medical products, increased 34.5% in the quarter. Total first sector sales, which include products such as WAYS and child endowment, increased 5.9% in the quarter.

For the first nine months of the year, new annualized premium sales were up 9.9% to ¥89.2 billion, or \$737 million. Third sector sales increased 27.1% in the first nine months of the year.

#### **AFLAC U.S.**

In the third quarter, Aflac U.S. premium income increased 3.0% to \$1.3 billion. This result in part reflects favorable results from improved business practices associated with premium payments that benefited the quarter. Net investment income was up 7.2% to \$173 million. Total revenues increased 3.6% to \$1.5 billion. Reflecting favorable claim trends, the pretax operating profit margin was 18.8%, compared with 18.4% a year ago. Pretax operating earnings were \$286 million, an increase of 6.2% for the quarter. For the first nine months, total revenues were up 3.0% to \$4.5 billion and premium income rose 2.7% to \$4.0 billion. Net investment income increased 4.8% to \$507 million. Pretax operating earnings were \$864 million, .9% lower than a year ago.

Aflac U.S. total new annualized premium sales increased .4% in the quarter to \$330 million. For the first nine months of the year, total new sales were up 1.1% to \$990 million.

#### **DIVIDEND**

The board of directors announced a 5.1% increase in the quarterly cash dividend, effective with the fourth quarter payment. The fourth quarter dividend of \$.41 per share is payable on December 1, 2015, to shareholders of record at the close of business on November 18, 2015.

#### **OUTLOOK**

Commenting on the company's third quarter results, Chairman and Chief Executive Officer Daniel P. Amos stated: "Aflac Japan, our largest earnings contributor, generated strong financial results in yen terms for the quarter. Additionally, Aflac Japan's third sector sales results were outstanding and exceeded our expectations, generating strong production across all channels. As we've communicated in previous quarters, we face challenging sales comparisons in the fourth quarter. However, given the very strong sales growth in the first nine months and our expectation for the remainder of the year, we are upwardly revising our sales growth target for third sector products from the range of 7% to 10% to the range of 10% to 13% for the full year.

"From a financial perspective, Aflac U.S. also performed well in the quarter. While Aflac U.S. generated a slight sales increase, I remain very enthusiastic about the modifications we made to our career and broker management infrastructure over this last year. I am confident that during this year of building, these changes are laying the foundation for expanded long-term growth opportunities. We've continued to receive outstanding feedback from our policyholders and sales distribution about the value of One Day Pay<sup>SM</sup>, our industry-leading claims initiative that allows us to process, approve and pay eligible claims in just one day. As we look ahead, we believe production will shift more and more toward the fourth quarter as our sales through brokers and larger employers increase. Taking into account our results for the first nine months and our expectation for sales in the fourth quarter, we now anticipate Aflac U.S. will generate sales growth at the lower end of the 3% to 7% range for the year.

"We believe we are positioned to meet or exceed our expectation to repatriate approximately ¥200 billion in 2015, which reinforces our plan to repurchase \$1.3 billion of our common stock in 2015. As we've communicated previously, we believe that over the next few years, we'll be able to increase the capital available for deployment.

"I am pleased with the action by the board of directors to increase the quarterly cash dividend by 5.1%. This marks the 33<sup>rd</sup> consecutive year of increasing our cash dividend. Our objective is to grow the dividend

at a rate generally in line with the increase in operating earnings per diluted share before the impact of foreign currency translation.

“Having completed the first nine months of the year, I am pleased with the company’s results. We believe those results, combined with our outlook for the remainder of 2015, well-position Aflac for another year of solid financial performance. I want to reiterate our expectation that the growth of operating earnings per diluted share will be in the range of 4% to 7% on a currency neutral basis. If the yen averages 120 to 125 to the dollar for the fourth quarter, we would expect earnings in the fourth quarter to be approximately \$1.36 to \$1.56 per diluted share and full-year reported operating earnings to be about \$5.96 to \$6.16 per diluted share. Our focus remains on achieving our earnings-per-share objective while also delivering on our promise to policyholders.”

## **ABOUT AFLAC**

When a policyholder gets sick or hurt, Aflac pays cash benefits fast. For nearly six decades, Aflac insurance policies have given policyholders the opportunity to focus on recovery, not financial stress. In the United States, Aflac is the leading provider of voluntary insurance at the worksite. Through its trailblazing One Day Pay<sup>SM</sup> initiative, Aflac U.S. can receive, process, approve and disburse payment for eligible claims in one business day. In Japan, Aflac is the leading provider of medical and cancer insurance and insures one in four households. Aflac individual and group insurance products help provide protection to more than 50 million people worldwide. For nine consecutive years, Aflac has been recognized by Ethisphere magazine as one of the World's Most Ethical Companies. In 2015, Fortune magazine recognized Aflac as one of the 100 Best Companies to Work For in America for the 17th consecutive year. Also, in 2015, Fortune magazine included Aflac on its list of Most Admired Companies for the 14th time, ranking the company No. 1 in innovation for the insurance, life and health category. Aflac Incorporated is a Fortune 500 company listed on the New York Stock Exchange under the symbol AFL. To find out more about Aflac and One Day Pay<sup>SM</sup>, visit [aflac.com](http://aflac.com) or [espanol.aflac.com](http://espanol.aflac.com).

A copy of Aflac’s Financial Analysts Briefing (FAB) supplement for the quarter can be found on the “Investors” page at [aflac.com](http://aflac.com).

Aflac Incorporated will webcast its quarterly conference call via the “Investors” page of [aflac.com](http://aflac.com) at 9:00 a.m. (EDT) on Wednesday, October 28, 2015.

**AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED INCOME STATEMENT**  
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

<b>THREE MONTHS ENDED SEPTEMBER 30,</b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>2014</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Total revenues	\$ 5,040	\$ 5,736	(12.1)%
Benefits and claims, net	2,927	3,355	(12.8)
Total acquisition and operating expenses	1,249	1,307	(4.5)
Earnings before income taxes	864	1,074	(19.5)
Income taxes	297	368	
Net earnings	\$ 567	\$ 706	(19.7)%
Net earnings per share – basic	\$ 1.32	\$ 1.56	(15.4)%
Net earnings per share – diluted	1.32	1.56	(15.4)
Shares used to compute earnings per share (000):			
Basic	428,735	451,246	(5.0)%
Diluted	431,102	453,981	(5.0)
Dividends paid per share	\$ .39	\$ .37	5.4%



**AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED INCOME STATEMENT**

(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

<b>NINE MONTHS ENDED SEPTEMBER 30,</b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>2014</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Total revenues	\$ 15,553	\$ 17,214	(9.6) %
Benefits and claims, net	8,816	9,868	(10.7)
Total acquisition and operating expenses	3,985	3,930	1.4
Earnings before income taxes	2,752	3,416	(19.4)
Income taxes	949	1,168	
Net earnings	\$ 1,803	\$ 2,248	(19.8) %
Net earnings per share – basic	\$ 4.17	\$ 4.96	(15.9) %
Net earnings per share – diluted	4.14	4.93	(16.0)
Shares used to compute earnings per share (000):			
Basic	432,540	452,833	(4.5) %
Diluted	435,064	455,674	(4.5)
Dividends paid per share	\$ 1.17	\$ 1.11	5.4 %

**AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED BALANCE SHEET**

(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AMOUNTS)

<b>SEPTEMBER 30,</b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>2014</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Assets:			
Total investments and cash	\$104,900	\$ 114,691	(8.5) %
Deferred policy acquisition costs	8,451	8,713	(3.0)
Other assets	4,104	3,849	6.6
Total assets	\$117,455	\$ 127,253	(7.7) %
Liabilities and shareholders' equity:			
Policy liabilities	\$ 87,185	\$ 90,200	(3.3) %
Notes payable	5,009	4,558	9.9
Other liabilities	8,006	14,642	(45.3)
Shareholders' equity	17,255	17,853	(3.4)
Total liabilities and shareholders' equity	\$117,455	\$ 127,253	(7.7) %
Shares outstanding at end of period (000)	427,567	450,499	(5.1) %

**RECONCILIATION OF OPERATING EARNINGS TO NET EARNINGS**  
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR PER-SHARE AMOUNTS)

<b>THREE MONTHS ENDED SEPTEMBER 30,</b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>2014</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Operating earnings	\$ 672	\$ 685	(1.6)%
Reconciling items, net of tax:			
Realized investment gains (losses):			
Securities transactions and impairments	(72)	21	
Hedge costs related to foreign currency investments	(18)	(1)	
Impact of other derivative/hedging activities	2	(16)	
Other and non-recurring income (loss)	(17)	17	
Net earnings	\$ 567	\$ 706	(19.7)%
Operating earnings per diluted share	\$ 1.56	\$ 1.51	3.3%
Reconciling items, net of tax:			
Realized investment gains (losses):			
Securities transactions and impairments	(.16)	.05	
Hedge costs related to foreign currency investments	(.04)	–	
Impact of other derivative/hedging activities	–	(.04)	
Other and non-recurring income (loss)	(.04)	.04	
Net earnings per diluted share	\$ 1.32	\$ 1.56	(15.4)%

**RECONCILIATION OF OPERATING EARNINGS TO NET EARNINGS**  
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR PER-SHARE AMOUNTS)

<b>NINE MONTHS ENDED SEPTEMBER 30,</b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>2014</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Operating earnings	\$ 2,001	\$ 2,216	(9.7) %
Reconciling items, net of tax:			
Realized investment gains (losses):			
Securities transactions and impairments	28	91	
Hedge costs related to foreign currency investments	(39)	(23)	
Impact of other derivative/hedging activities	(12)	(40)	
Other and non-recurring income (loss)	(175)	4	
Net earnings	\$ 1,803	\$ 2,248	(19.8)
Operating earnings per diluted share	\$ 4.60	\$ 4.86	(5.3) %
Reconciling items, net of tax:			
Realized investment gains (losses):			
Securities transactions and impairments	.06	.20	
Hedge costs related to foreign currency investments	(.09)	(.05)	
Impact of other derivative/hedging activities	(.03)	(.09)	
Other and non-recurring income (loss)	(.40)	.01	
Net earnings per diluted share	\$ 4.14	\$ 4.93	(16.0) %

**EFFECT OF FOREIGN CURRENCY ON OPERATING RESULTS**<sup>1</sup>  
(SELECTED PERCENTAGE CHANGES, UNAUDITED)

<b>THREE MONTHS ENDED SEPTEMBER 30, 2015</b>	<b><u>Including Currency Changes</u></b>	<b><u>Excluding Currency Changes</u></b> <sup>2</sup>
Premium income	(9.5)%	1.6%
Net investment income	(6.7)	(.4)
Total benefits and expenses	(10.9)	(.1)
Operating earnings	(1.6)	6.8
Operating earnings per diluted share	3.3	11.9

<sup>1</sup> The numbers in this table are presented on an operating basis, as previously described.

<sup>2</sup> Amounts excluding currency changes were determined using the same yen/dollar exchange rate for the current period as the comparable period in the prior year.

**EFFECT OF FOREIGN CURRENCY ON OPERATING RESULTS**<sup>1</sup>

(SELECTED PERCENTAGE CHANGES, UNAUDITED)

<b>NINE MONTHS ENDED SEPTEMBER 30, 2015</b>	<b><u>Including Currency Changes</u></b>	<b><u>Excluding Currency Changes</u></b> <sup>2</sup>
Premium income	(9.6)%	1.3%
Net investment income	(6.7)	(.3)
Total benefits and expenses	(9.1)	1.9
Operating earnings	(9.7)	(1.8)
Operating earnings per diluted share	(5.3)	2.9

<sup>1</sup> The numbers in this table are presented on an operating basis, as previously described.

<sup>2</sup> Amounts excluding currency changes were determined using the same yen/dollar exchange rate for the current period as the comparable period in the prior year.

## 2015 OPERATING EARNINGS PER SHARE SCENARIOS

<u>Average Exchange Rate</u>	<u>Annual Operating EPS</u>	<u>% Growth Over 2014</u>	<u>Yen Impact</u>
100	\$ 6.47 - 6.77	5.0 - 9.9%	\$ .18
105.46*	6.29 - 6.59	2.1 - 7.0	-
115	6.01 - 6.31	(2.4) - 2.4	(.28)
125	5.77 - 6.07	(6.3) - (1.5)	(.52)
135	5.56 - 5.86	(9.7) - (4.9)	(.73)

\*Actual 2014 weighted-average exchange rate

### **FORWARD-LOOKING INFORMATION**

*The Private Securities Litigation Reform Act of 1995 provides a "safe harbor" to encourage companies to provide prospective information, so long as those informational statements are identified as forward-looking and are accompanied by meaningful cautionary statements identifying important factors that could cause actual results to differ materially from those included in the forward-looking statements. We desire to take advantage of these provisions. This document contains cautionary statements identifying important factors that could cause actual results to differ materially from those projected herein, and in any other statements made by company officials in communications with the financial community and contained in documents filed with the Securities and Exchange Commission (SEC).*

*Forward-looking statements are not based on historical information and relate to future operations, strategies, financial results or other developments. Furthermore, forward-looking information is subject to numerous assumptions, risks and uncertainties. In particular, statements containing words such as "expect," "anticipate," "believe," "goal," "objective," "may," "should," "estimate," "intends," "projects," "will," "assumes," "potential," "target" or similar words as well as specific projections of future results, generally qualify as forward-looking. Aflac undertakes no obligation to update such forward-looking statements. We caution readers that the following factors, in addition to other factors mentioned from time to time, could cause actual results to differ materially from those contemplated by the forward-looking statements: difficult conditions in global capital markets and the economy; governmental actions for the purpose of stabilizing the financial markets; defaults and credit downgrades of securities in our investment portfolio; exposure to significant financial and capital markets risk; fluctuations in foreign currency exchange rates; significant changes in investment yield rates; credit and other risks associated with Aflac's investment in perpetual securities; differing judgments applied to investment valuations; significant valuation judgments in determination of amount of impairments taken on our investments; limited availability of acceptable yen-denominated investments; concentration of our investments in any particular single-issuer or sector; concentration of business in Japan; decline in creditworthiness of other financial institutions; deviations in actual experience from pricing and reserving assumptions; subsidiaries' ability to pay dividends to Aflac Incorporated; ineffective risk management policies and procedures; changes in law or regulation by governmental authorities; ability to attract and retain qualified sales associates and employees; decreases in our financial strength or debt ratings; ability to continue to develop and implement improvements in information technology systems; interruption in telecommunication, information technology and other operational systems, or a failure to maintain the security, confidentiality or privacy of sensitive data residing on such systems; changes in U.S. and/or Japanese accounting standards; failure to comply with restrictions on patient privacy and information security; level and outcome of litigation; ability to effectively manage key executive succession; catastrophic events including, but not necessarily limited to, epidemics, pandemics, tornadoes, hurricanes, earthquakes, tsunamis, acts of terrorism and damage incidental to such events; ongoing changes in our industry; events that damage our reputation; increased expenses for pension and other postretirement plans; and failure of internal controls or corporate governance policies and procedures.*

Analyst and investor contact – Robin Y. Wilkey, 706.596.3264 or 800.235.2667; FAX: 706.324.6330 or [rwilkey@aflac.com](mailto:rwilkey@aflac.com)  
Media contact – Catherine Blades, 706.596.3014; FAX: 706.320.2288 or [cblades@aflac.com](mailto:cblades@aflac.com)

###